

「知覧の桜」に感動

11月20日（金）芸術鑑賞会では劇団自由人会による「知覧の桜」を鑑賞しました。体育館に築かれた特設舞台上の見事な大道具に圧倒され、ストーリーがどのように展開されるのか興味津々の中、舞台は始まりました。迫力ある演技に魅入る生徒も多く、瞬く間の二時間でした。

最後に生徒会長の杉田君が「戦争や特攻の悲惨さや無念な想いを後世に語り継がなければならない」と感動の気持ちを述べ謝辞としました。



